

入学、進級おめでとうございます。

1年生は、少しは学校の様子がわかりましたか？ 早く慣れて自分のペースをつかんでください。

2年生は、上級生になりましたね。2年生は重要な時期です。目標を見失わないように頑張ってください。

3年生は、義務教育最後の1年です。勉強・部活・行事すべてに対して全力投球でいきましょう。

みなさんに向けて、双ヶ丘中学校の進路だより『羅針盤』を発行します。

進路に関する情報・お知らせ等を掲載します。各自で進路を考える資料としてください。

★★ よろよい進路選択にむけて ★★

3年生は、来年の3月、義務教育の9年間が終わります。来年4月からの生活は、自分で考え、自分で決めて行動し、その結果は自分で引きうけることが前提となります。

就職する人も進学する人も、これから始まる10代後半の生活は、自分の人生に大きな意味を持つはずです。多くの人が、この時期に自分の生き方の最初の転機をむかえています。「自分とはどんな人間なのか」「どんな生き方をしたいのか」。10代前半に、自分を見つめ、自分について考え始め、ひとつの結論を自分で出す、その最初の時期が10代後半にやってきます。《20歳＝成人》という、ひとつの節目をむかえるとき、「どんな人間になりたいのか」「成人としてどんな生き方をしたいのか」「どんな社会で生きたいのか」「自分が望む社会にするために自分には何ができるのか、何をしなければならないのか」人によって、こうしたことを考えるきっかけは様々です。就職かもしれませんし、進学かもしれません。家族のことかもしれないし、恋愛かもしれません。きっかけはちがっても、自分で考え、自分で決めるしかないことに変わりはありません。

★★ 自分の進路は自分で決める ★★

進路について考えることは、「自分の将来を考えること」「自分自身の生き方を考えること」です。《自分がこれからどう生きていくのか》進路とはその道筋です。保護者の方や先生は、君たちの可能性や進路選択のために情報を提供し、助言したり相談にのったりすることはできますが、最後に決めるのは君たち自身です。また自分の希望する進路を実現するために努力するのも君たち自身です。進路を自分で決めるということは、自分自身で判断できる力をつけることであり、自分が決めた目標に向かって自ら行動し、努力することです。人まかせでは何も実現しません。

★★ 将来への夢、希望を持つ ★★

中学校卒業後の進路が就職でない人も、将来必ず何らかの仕事につきます。「どんな生き方をするのか」とは、どんな仕事をするのかだと言ってもよいでしょう。

誰にでも将来どんな道へ進みたいのか、夢や漠然とした希望があるはずです。具体的な職業まで決められなくても、「〇〇に関係がある仕事」とか、「こんな生活のしかたや働き方がしたい」というようなことならあると思います。まず自分自身が将来について、どのように考えているのかをしっかりと見つめ、そのうえで、その夢や希望が、より具体的ではっきりしたものになるように、たくさんの人の話を聞き、情報を集め、その実現に努力する意欲を持ち続けることが大切です。

★★ 自分自身を知る ★★

進路について考えるためには、まず「自分の進路が自分自身の性格、適性、能力、興味などに見合ったものであるかどうか。」また、「これから努力して身につけなければならない力は何か」、「そのためにしなければならないことは何か」を考えなければなりません。その第一歩は、まず自分自身の「今」の状態を知ることです。自分自身では、なかなか冷静にみられないところもあるかもしれません。家の人や先生、友人と相談したり、話し合う中で気づくこともあると思います。いろいろな人と、いろいろな場面でたくさんのお話をしてください。

★★ 正しい情報をより多く ★★

進路選択をするにあたって、自分自身の希望、適性にあった選択をするためには、その選択肢をより多く持つことが必要です。選択の幅が広がれば広いほど、情報の量が多ければ多いほど、自分に適した進路に出会える可能性も大きくなります。視野を広くとり、思い込みをできるだけ取り除いて自分の進路についての情報を積極的に集めて下さい。学校でも、進路先の情報・しくみ・手続きなど、いろいろな場面で先生方からの話やプリント、掲示などによる情報提供があります。聞きのがし、見のがしのないようにしましょう。また、不確かなうわさや風評を鵜のみにしたり、まどわされたりしないよう必ず自分で確かめるようにしましょう。

体験学習・説明会に参加しよう！！

中学卒業後の進路選択の参考にしてもらうために、高校など各学校は、授業や部活動の体験など、学校の様子を中学生に知ってもらう機会を設けています。「体験学習」「学校説明会・見学会」「オープンキャンパス」など名称や内容は様々ですが、「百聞は一見に如かず」。関心のある学校の「体験」「説明会」に積極的に何校でも参加しましょう。この「進路だより」や各校からの個人配布のプリントや掲示によって実施時期、申し込み方法などを紹介することもあります。各校のホームページなども有効に活用してみてください。

★★ 日々の学習を大切に ★★

就職希望の人は卒業後、すぐに実社会に出ます。だから社会人として最低限必要な知識や生活態度を中学校卒業までにしっかり身につけておかねばなりません。また進学希望の人は、義務教育を終えてから、なお学校に通うということですから、わざわざ自分自身が学ぶ意志を持ってその進路を選ぶことを意味します。「勉強しないと高校に入れないから、勉強する」ことも必要なのですが、「なぜ学ぶのか」「何を学びたいのか」を考えて、自主的に学ぶ態度を卒業までに確立しておくことが大切です。

★★ 規則正しい生活習慣・健康管理を ★★

どんな希望や夢も、進路に向けての計画も、そのために行動できる自分自身があってこそそのものです。自分自身の能力、適性を十分に発揮するために、また自分で気づかずにいるかもしれない能力、適性を引き出すためにも、規則正しい生活習慣と健康管理を心がけ、充実した中学生生活を送りましょう。

◆堀川音楽 スクールガイダンス

* 5月14日（土）または21日（土） 午前9時～午後4時ごろまで

※参加日時は、申し込み後に高校側での割り振りとなります。

* 詳しいことは、教室掲示のプリントを見てください。

「申し込み用紙」等が必要な人は、今岡まで申し出てください。（※4月15日（金）まで）